

合志市総合政策審議会 【平成 29 年度 第 4 回 会議録】

(1) 会議の名称、開催日時及び開催場所

- ・平成 29 年度 第 4 回合志市総合政策審議会
- ・平成 29 年 10 月 27 日（金）午後 1 時 30 分～3 時 30 分
- ・場所 合志市役所 合志庁舎 2 階大会議室

(2) 会議の議題

- (1) 合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」のあり方について
- (2) 合志市合併検証報告書について

(3) 会議の公開、非公開又は一部非公開の別

- ・公開

(4) 出席委員及び欠席委員の氏名

[出席委員] 辻 敏輝委員、渋谷 由佳利委員、戸泉 直美委員、田代 宏男委員、大場 百合子委員、田端 眞知子委員、緒方 明委員、□野 憲三委員、青木 建二委員、竹原 憲治委員、齊場 俊之委員、上野 志折委員、矢野 辰善委員、緒方 幸代委員
(14 名)

[欠席委員] 寺本 秀信委員、坂井 さゆり委員、□村 豊委員、月野 亜衣委員、弥頭 幾久雄委員、西田 壽美雄委員、(6 名)

[商工振興課] 松田 勝課長、森田 健二課長補佐、村上淳二主査

[事務局] 大茂 竜二企画課長、坂井 竹志企画課長補佐、曾我 陽子企画課主幹

(5) 審議内容

以下のとおり（要旨）

(6)傍聴者 0 名

曾我企画課主幹：平成 29 年度第 4 回合志市総合政策審議会を開会します。それでは、緒方会長よりご挨拶いただきたいと思います。お願いいたします。

緒方明会長：改めまして、皆さんこんにちは。第 4 回の審議会、大変皆さんお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。
本日の審議事項は 2 点ほどでございます。報告事項ではありますが、みなさまから市民目線からのご意見をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

曾我主幹：ありがとうございました。早速、議題の方に入ります。審議の方、議長は会長にお願いしたいと思います。よろしく願いします。

緒方 明会長：それでは議題に沿って審議を始めてまいります。
まず、1 番目の議題「合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」のあり方について」です。担当課より説明をお願いいたします。

(1) 合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」のあり方について

【商工振興課より説明】

緒方 明会長：ただいま、担当課から説明がありました。まず、質疑やもう少し聞いておきたいことがありましたらお願いします。その後、ご意見等をお伺いしたいと思います。

竹原憲治委員：利用者満足度アンケート調査の聴取 90 名の居住区域をお尋ねします。市内外の割合はどのくらいですか？

森田商工振興課長補佐：市外が 53% です。熊本市からの利用者が多いようです。

矢野辰善委員：3 点質問があります。まず、1 点目は、地方債を財源として建設されていますが、もう償還は終了していますか。2 点目は改修は積立金や基金を財源として行っているのでしょうか、それとも一般財源を使っているのでしょうか。3 点目は利用者が増えているのに赤字の原因は何ですか。以上 3 点教えてください。

松田商工振興課長：1点目の償還状況については、確認します。2点目の改修費につきましては、一般財源を使っています。積立金・基金はございません。3点目の赤字についてですが、入浴料は民間に比べると安いこと、また入館料を現在徴収していないことも原因かと思われます。運営については、指定管理者に委託しているので、人件費は委託費に含まれます。修理はある程度指定管理者が行っていますが、一定規模以上の改修については、市が行っています。

田代宏男委員：利用者数は、温泉、プール、レストラン、トレーニングジムと別々にあげてありますが、重複はないのですか。また、入館のみの利用者数が10万人とあるが、この集計方法を教えてください。

村上商工振興課主査：施設の利用者数は、券売機のそれぞれの売り上げ数をあげています。いくつか利用されている方の重複はありえます。また、入館のみの人数集計ですが、入り口のセンサーで入館者をカウントし、そこから券売機の売り上げ枚数を差し引いた数字で出しています。

田代宏男委員：入館のみの人数に業者も含んでるし、重複もあるなら、実数は分からないということですね。先ほど、入館料も徴収するという話がありましたが、あまり収益が見込めないように思います。

緒方明会長：調査は今後する予定ですか。

村上商工振興課主査：今のところ予定はありません。

緒方明会長：出来れば、施設利用のない人（例えば大広間のみの利用者など）の数を把握して、入館料をとるとこれだけのメリットがあります、と示したほうがいいのではないかと思います。他に、聞いておきたいことなどありませんか。

田端眞知子委員：私も入館料をとることが赤字の改善になるかは検討が必要だと思いました。大広間でよくイベント（カラオケ、踊りなど）が開催されていて、見に行く人が多いようですが、入館料が必要になると見に行かないと思います。また、トレーニングジムを利用している人ですが、ヴィーブルが使えないから利用している人が多いと聞きます。来年ヴィーブルが使用出来るようになれば、利用者は減るのではないのでしょうか。

辻敏輝委員：私も 100 円、200 円を徴収することが経営改善につながるの難しいと思います。

田代宏男委員：建設された時代は、こういう施設がブームだったと思います。また、個人的な意見ですが、レストランに目玉のメニューになるものがあればいいなと思います。

田端眞知子委員：同意見です。

緒方明会長：質疑はもういいでしょうか。それでは市民目線での意見もぜひお願いします。

矢野辰善委員：市の今後の方向性によって、意見は違います。このまま赤字でも健康都市合志としてプールや温泉施設が必要、ということで維持していくのか、それともやっぱり黒字にしていきたいのかどうかです。黒字にしていきたいのであれば、プールはコストの面でも不要だと思います。また、利用人数がはっきりしないので、入館料を徴収すれば黒字になるのかも難しいと思います。また、レストランなど細かな改善も必要かと思います。

辻敏輝委員：それぞれの施設の収支状況をもう少し細かく示してもらえると、もっと意見や提案が出来ると思います。

田代宏男委員：例えば特徴あるレストランにしてはどうでしょう。例えば季節の食材をアピールするようなものなどいいと思います。他の地域での「伊勢えびまつり」のようなイベントを開催するのも集客効果があるかと思います。

大場百合子委員：夏休みなどは、学校のプールが開放される日は決まっているし、合志市には弁天しかプールはないので、残してほしいと思います。

緒方明会長：今後については、市としてもこれから検討判断されるのかと思います。本日は指定管理者制度を継続していきたいとの説明を受けたので、そういう方向性は見えました。今後はみなさまから出してもらった市民目線での意見を精査して、検討してほしいと思います。市は、各施設での利用状況、赤字や黒字の状況をもう少し精査して、指定管理者へきちんとこういうふうに改善してくれと協議をして進めて欲しい。指定管理者には、更なる努

力・対応をお願いしたいと感じました。みなさまからたくさん意見をいただきましたので、議題1についてはこれで終わりたいと思います。

(2) 合志市合併検証報告書について

緒方明会長：はい、それでは2番目の議題「合志市合併検証報告書について」、担当課の方から説明をお願いします。

【企画課より説明】

緒方明会長：ただいま、担当課から説明がありました。まず、ご意見等をお願いします。

田代宏男委員：合併してよかったか悪かったかについては、正直あまりよく分からない。合併の実感がなかったから変化もよく分からないのかと思いました。

辻 敏輝委員：安定的で稼げる地方自治体を目指すならば、企業誘致だけでなく地場産業の育成が必要なのではないか。合志市の特徴ある産業育成をお願いしたいと思います。

緒方明会長：アンケートにおいて、合併後あまり変わらないという意見が多いが、市民の生活において、あまり変わらないほうがいいのではないのでしょうか。10年たって振り返ってみる時期なのかと思います。そして振り返って整理して、そこからまたスタートしてもいいのではないのかと思います。住民に極端な不便、負担をかけていたら合併がうまくいってないということです。人口も増えてきていて、そんなに住民に不便をかけてないように思いました。

田代宏男委員：その時代、時代で一番いいと思える方法をとってきたのではないかと思います。

緒方明会長：他にみなさまから何かありませんか。それではこれで本日の会議は終了したいと思います。ありがとうございました。